

I. 広東省

1 広東省とエクソンモービルと提携

●5日、広東省政府とエクソンモービルが広州で複数の契約をし、李希・広東省党書記、馬興瑞・広東省長、ダレン・ウッズ・エクソンモービル最高経営責任者（CEO）が調印に立ち会った。調印式では、広東省政府、恵州市政府、広東省粵電グループのそれぞれの代表が戦略的枠組協力合意に署名した。提携内容は、化学工業に関する投資プロジェクト、恵州での液化天然ガス（LNG）の受け入れ基地のプロジェクト等である（6日付「南方日報」1面）。

2 第12回汎珠江デルタ協力地域・発展フォーラムが開催

●5日、第12回汎珠江デルタ協力地域・発展フォーラムが開催され、李希・広東省党書記、キャリー・ラム香港行政長官、王志民・中央政府在香港連絡室主任、王安順・国務院発展研究センター副主任、唐登杰・福建省長、易煉紅・江西省長代理、許達哲・湖南省長・馬興瑞・広東省長、陳武・広西チワン族自治区主席、尹力・海南省長、沈晓明・海南省長、譚貽琴・貴州省長、阮成發・雲南省長等が出席した（6日付「南方日報」1面）。

※汎珠江デルタ協力は、2003年広東省、香港、マカオ地域を中心とし、中国南部の各地域の連携を結びつける構想としてスタートした。現在は広東省、香港、マカオをはじめ、福建省、海南省、広西チワン族自治区、四川省、江西省、雲南省、貴州省、湖南省が参画している。

3 反腐敗にかかる処分

●李澤中・珠海市元市長（局長級）は収賄の罪で、中山市人民検察院による中山市中級人民法院へ起訴された（7日付「南方日報」7面）。

II. 広州市

1 広州市政府が台湾新北市政府一行と会見

●6日、陳志英・広州市党常務委員が東方賓館で李四川・台湾新北市政府副市長と会見した。陳志英・代表は広州市の社会発展概況と広州市・台湾の交流・協力状況について紹介した。李四川・副市長は新北市と広州市が経済・文化方面での交流と更なる両市の交流・協力を推し進めたいと述べた（7日「広州日報」2面）。

Ⅲ. 深セン市

1 竜華区で新たに小中高校が10校開校

●3日、竜華区が竜華口江と竜華区第二実験学校で新校の開校イベント及び開校検査活動が行われた。余新国・竜華区党書記が出席した。開校した学校のうち、高校が4校、小中学校が6校（4日付「深セン特区報」5面）。

2 タンザニア政府代表団一行が深セン市を訪問

●5日～6日、マジヤリワ・タンザニア首相一行が深セン市を訪れ、深セン市の経済社会発展状況を把握し、関連する企業を参観するなど、タンザニアと深センの友好関係を推し進めた（5日「深セン特区報」1面）。

●5日、王偉中・深セン市党書記がマジヤリワ首相と会見した。王偉中・書記は広東・香港・マカオビッグベイエリアと一帯一路建設のチャンスを掴み、貿易、投資、観光、人文等の面で更なる協力関係を深め、深センの優良企業がタンザニアで投資することを支持していると述べた（6日「深セン特区報」1面）。

3 一帯一路沿線国家・地区から深センへの投資が大幅増加

●今年上半期の一帯一路沿線国家・地区から深センへの投資が前年同期比5.7倍（40.5億米ドル）となり、大幅増加となった。深センへの外資企業の投資プロジェクトは6,930件となった（7日付「深セン特区報」6面）。

Ⅳ. 海南省

1 中国電信が海南省で5G試験ネットワークの建設を開始

●中国電信海南公司（以下、海南電信）は、海口市で「5G大規模ネットワーク建設及び応用模範プロジェクト」始動式を行った。これにより、中国電信が海口市と瓊海市の両市で5G試験ネットワークの建設を正式に開始した。国家発展改革委員会は2018年1月に中国電信を瓊海市5G大規模ネットワーク建設及び応用模範プロジェクト運営業者に指定している。そして6月に中国科学技術部は国家重大プロジェクトとして中国電信が海口市で5G試験ネットワーク建設を許可した。海南電信は5Gネットワークを海口市で主に革新インキュベーター区や科学技術城などのハイテク企業密集地をカバーさせ、海口市のインターネット本部として経済基礎の建設を強く支援する。瓊海市の5G試験ネットワークは主にボアオ・アジアフォーラム年次総会の開催地をカバーし、同フォーラムの年次総会会期中に応用デモを展開し、出席者に5Gの魅力を実感してもらい、中国の5G研究成果を世界に発信する（3日付「海南日報」3面）。

（了）